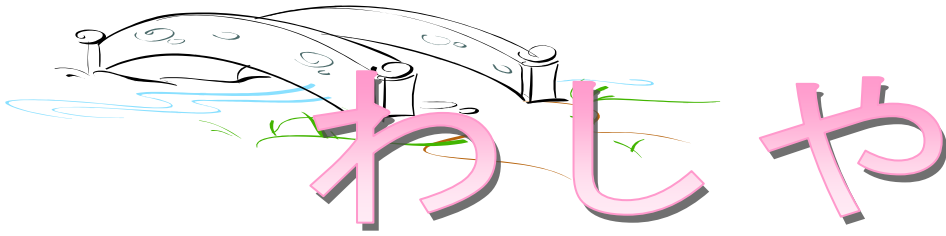


医療法人社団晴澄会  
平成 31 年 4 月 2 日発行



## お知らせ



平成 31 年 4 月 1 日より 皮膚科外来を始めます。

診察日：月曜午前・水曜午前・金曜午前 午後

担当医：大谷翼伶医師（獨協医科大学 皮膚科）

※受付時間は午前 8 時 30 分～11 時 30 分 金曜午後は 14 時～16 時 30 分

## 院長の医学講座V

動物由来感染症—犬からの感染

鷺谷病院

院長 北島敏光

ペットショップでかわいい犬や猫を見て思わず購入し、家族の一員として大切に育てている人は多いと思います。そこで、ペットと共に生活する際に注意すべき動物由来感染症について解説します。

動物由来感染症とは、動物を感染源として動物から人へうつる感染症のことを言います。関係する病原微生物や寄生虫は約300種類が確認されており、最近ではペットから人への感染が多くみられます。感染経路としては、①接触感染（動物を触る、撫でる、抱っこする）、②経口感染（動物のフンで汚染された飲食物の摂取、口移し、舐められる）、③昆虫媒介感染（蚊やダニなどに刺される）、④咬傷感染（噛まれる、ひっかかれる）、⑤飛沫感染（動物のくしゃみ）などがあります。



今回は、犬による感染症について紹介します。

### 1) 狂犬病

日本では1956年を最後に狂犬病患者の発生はないが、海外ではアフリカやアジアを中心に毎年5万人が死亡しており、海外旅行の際は注意が必要です。狂犬病に感染した犬の噛み傷から唾液に含まれたウイルスが、人の体内に侵入することによって発病します。急性期には、恐水症（水などの液体を嚙下することによって嚙下筋が痙攣し、強い痛みを生じるために水を極端に恐れる）、興奮、幻覚、精神錯乱などを生じます。その後、脳神経や筋肉の麻痺による呼吸障害で死亡します。ワクチン接種を受けていないと、ほぼ100%死亡します。

### 2) レプトスピラ症

病原性レプトスピラを保菌している犬の尿に触れた後に経口あるいは経皮感染で発病します。症状は悪寒、発熱、頭痛、全身倦怠感、眼球結膜充血、筋肉痛などです。重症では黄疸、出血、肝障害、腎障害などがみられ、死亡率は5～50%です。

### 3) パスツレラ症

パスツレラ菌は犬の口腔常在菌で、ほとんどが咬傷あるいは搔傷（かききず）によって感染するが、稀に犬のくしゃみや口移しでも感染します。症状は損傷部の激痛、発赤、腫脹を伴う蜂窩織炎、気管支炎、肺炎、稀に髄膜炎になることがあります。

#### 4) サルモネラ症

サルモネラ属菌は、ペットや家畜の消化管に常在する腸内細菌の一種で、犬の3～10%が保菌しています。症状は腹痛、嘔吐、下痢、発熱（高熱）です。

#### 5) ブルセラ症

犬の感染では雌雄ともに不妊の原因となります。人への感染は、感染動物や汚染物への接触を介して起こります。日本では、ブルセラ症コントロールによってほぼ撲滅されました。人に感染すると発熱、発汗、頭痛、背部痛などを生じ、重症化すると脳炎、髄膜炎、心内膜炎、骨髄炎となります。

#### 6) カンピロバクター

犬の糞便を掃除した後に手洗いが不十分であると、経口感染します。症状は下痢、腹痛、発熱、悪心、嘔吐、頭痛、悪寒、倦怠感などです。

#### 7) Q熱

本症の原因菌であるコクシエラ菌は犬の体内に存在し、糞便、尿などを介して経口感染したり、咬傷によって感染します。潜伏期間は2～4週で、高熱、悪寒、筋肉痛などが1～2週間続きます。そのうち20%の人が、肺炎や肝炎となります。体力や免疫力の低下した人では肺炎、骨髄炎、心内膜炎を起こし、予後不良となります。

#### 8) トキソカラ症

犬の12.5%が回虫を持っているという報告があります。本症は、犬回虫の卵が混入した糞便によって汚染された砂場で遊んだり、汚染された土をいじった小児が経口感染します。体内に入った虫卵は、腸で孵化して幼虫になり、何カ月にも亘って体内を移動して障害を起こします。症状は発熱、咳嗽、喘鳴、肺炎、発疹、肝腫大、視力低下、飛蚊症、視野異常などを生じます。

犬からの感染症予防を以下に示しました。

#### 表. 予防法

- ①犬を触った後は、しっかりと手洗いする。
- ②犬に口移しで食べ物を与えない。
- ③犬に顔を舐めさせない。
- ④糞や尿を始末する時は、手袋を着用する。
- ⑤寝床やケージなどを定期的に消毒する。

次回は、猫による感染症を特集します。



## 外来担当医師一覧

		日	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	中村	浅野	中山	高野	浅野	上田・浅野	古宮・榮
	午後		榮	鷺谷・中山	高野	鷺谷・中村	清水 受付17:00迄	古宮・榮
ペイン	午前		北島・宮本	宮本	北島	宮本	北島	宮本
	午後		宮本 受付17:00迄	宮本 受付17:00迄	滝口	宮本		宮本
内科	午前		石川	藤原・柿下	升森	苅尾・薄井	新崎	根岸/奥山 又は小林
	午後		新崎	三澤 受付16:00迄	小林	新崎・薄井		新崎/相良
脳外科	午前						上野	自治医大
	午後		上野				上野	
皮膚科	午前		大谷		大谷		大谷	
	午後						大谷 受付16:30迄	

※都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

### 4月より皮膚科外来を始めます。

月曜日午後の整形外科は榮医師が診療します。

火曜日午前の内科は藤原医師（自治医科大学 循環器内科）が診療します。

火曜日午後の整形外科は中山医師又は鷺谷医師が診療します。

木曜日の内科に獨協医科大学 教授 薄井勲医師（専門：内分泌代謝内科）が診療します。

木曜日午後の整形外科は第1・5週が中村医師 第2・3・4週が鷺谷医師です。

金曜日午前の整形外科は浅野医師・上田医師の2診です。

土曜日の整形外科は第1が榮医師・第2・3・4・5週が古宮医師です。

土曜日午前の内科は第1・3・5週が根岸医師 第2・4週が奥山医師又は小林医師です。

相良医師の診療は不定期です。（診察日・診療時間をご確認ください。）

### 診療受付時間

受付時間	月曜日～土曜日	午前 8:30～11:30	午後 2:00～5:30
	日曜日	午前 8:30～11:30	
診察時間	月曜日～土曜日	午前 9:00～12:00	午後 2:00～6:00
	日曜日	午前 9:00～12:00	

**休診日** 祝祭日及び日曜日午後



医療法人社団

## 晴澄会 鷺谷病院

〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町3618

TEL.028-648-3851(代)

FAX.028-648-0222

ホームページ <http://www.washiya.jp>